

# 新しい技術にこだわり、挑戦し続けるイノベーターでありたい

新理論エステティックプラズマ®を採用した「リブセラ」をはじめ、これまでにない技術を追求め、美容業界に新風を吹き込み続けるエターナル株式会社。その開発の原動力となる想いを、代表取締役谷内義隆氏にうかがった。



## 「プラズマ」の実力を広く知って欲しい！

—— 昨年のBWJ東京での発表から1年、「リブセラ」への注目度が高まっていますね。

谷内義隆氏（以下、敬称略）ありがとうございます。この「リブセラ」は当社にとって初めて製造・開発したフェイシャルマシンとなりますが、これまでのエステ業界にないものをより安全に届けたいと試行錯誤、完成までに2年もの時間をかけた自信作です。熱さや痛みを感じることもない心地よい施術でしっかりと結果が実感できる、そんな「エステティックプラズマ®」の実力が少しずつ広まり、多くのサロン様から喜んでいただけていることを、私も本当にうれしく思っています。

—— そもそも「エステティックプラズマ®」という新理論に着目したきっかけを教えてください。

谷内 プラズマは美容医療の分野において、ニキビ治療や皮膚再生、美白ケアなど、早くから幅広い治療に用いられ、確かな結果が出る技術として人気を集めてきました。しかしエステティック業界には

このプラズマ理論を用いたフェイシャルマシンがない。ならば自分たちで生み出していこうと考えたのが始まりです。

当社のモットーは常に、新しいもの、ほかにはない技術にこだわり追求し続けること。エステ業界では、毎年さまざまなフェイシャルマシンが登場しますが、その多くはこれまでの技術や理論に新たな機能をプラスしたものがほとんどで、これまでにない「まったく新しい技術・理論」を採用したアイテムはそれほど多くないのが現状です。だからこそ、多少、開発に時間がかかっても、我々は新しいものにこだわり、挑戦し続け、多くのサロン様にお届けしていきたいと考えています。プラズマに関しても、これをエステティックサロンでも安心して使えるものになれば、きっと多くのサロン様に喜んでいただけるという確信がありました。

## 熱さも痛みもない驚きの安全性を実現

—— 「リブセラ」の開発にあたり、もっともこだわった点は？

谷内 やはり施術を受けるお客様

も、そして施術を行なう側のサロン様も双方にとって安全で、快適であることですね。特に肌に直接触れる、ワイド・リフティング・ポイントの3つのプローブは、今の形になるまでいくつもの試作を繰り返し、その使い勝手や心地よさ、結果にまでこだわり抜きました。私どもは肌にさまざまな悩みを抱えてサロンに訪れたお客様に対し「確かな結果が出る施術をいかに快適に提供できるか」を追求したいと考えています。プラズマと聞くと、ビリビリとするのでは？ 痛みがあるのでは？ というイメージを持たれるかもしれませんが、そうした刺激や痛みを感じさせることなく、施術後にはハツと顔色が明るく、フェイスラインがすっきり変わるのわかる、そんな施術を実現するために必要な出力やプログラム、プローブまで、すべてを形にすることができたと自負しています。

—— 導入されたサロン様からは、どのような評価・声が寄せられていますか？

谷内 熱くもなく、痛みもないのに効果が実感できるので、一度施術を受けると「もう一度受けたい」とリピートする方が多いと聞いています。またこの「リブセラ」は、エイジングの悩みの根本へとアプローチすることを目的に開発したのですが、施術中の導入効果の高さを実感される方も多いですね。また、これまでにない新しい技術であるということに

興味を持たれ、施術を試される方が多いという点も「リブセラ」の強みだと感じています。

これまでにない技術だけに、プラズマ理論をサロン様にどう伝えれば理解していただけるか、未だに悩む部分があります。実際に導入サロンからも「わかりやすい資料が欲しい」といったお声をいただくこともありますので、今後はPOPや機能説明動画の作成など、導入サロン様へのサポート体制も強化していきたいですね。

## 「リブセラ」の成功を次なる挑戦へつなげたい

—— 今後は「リブセラ」のサポートと同時に、新たなマシンの発表にも期待が高まりますが…

谷内 もちろん今後も新しく、これまでにない技術にこだわり、業界を驚かすようなマシンを発表していきたいと考えています。しかし、そのためには効果だけでなく、誰もが安心して使える「安全性」が確立されていることが絶対条件。当社は、新たな技術・アイテムを毎年必ず発表することよりも、優れた技術・理論をエステに活用できるかできないかをしっかりと見極め、快適で安全な形で発表することが大切だと考えています。もちろん今も新たなマシンの構想はありますが、実現化までには、まだ少し時間が必要だと感じています。

設立から3年目を迎え、「リブセラ」が好調に推移する今、当社

## 確かな結果と安全性 それが納得できる形となるまで、 商品化することはありません

はまさに転機に差し掛かっていると感じています。新たな機能を搭載したマシンを作り、ただ売ればいいというわけではない。導入後、どのようなメニューを展開し、集客をめざすのか、そこまで考えたサポート体制を整えていかなくてはなりません。当社は代理店やエステティックサロン運営の経験があることから、メーカーとしてだけでなく、それぞれの視点からのモノづくりに従事できるという強みがあります。その強みを生かし、これからも常に新しいものを追求し、メーカーとして多くの女性に本当に喜んでいただけるアイテムをお届けしていきたいですね。

—— 当たり前のことを当たり前に行ける会社であること、そして挑戦し続けること、それがこれからも変わることはない、当社の使命だと思っ

## 『Revcella』で根本からの美をめざす！

美容医療からヒントを得た新理論『エステティックプラズマ®』を採用したまったく新しいフェイシャルトリートメントマシン。従来の「不足を補う」トリートメントではなく、エイジング肌悩みの根本へのアプローチをめざす。熱さも痛みもない快適施術ながら、「ハツと肌が明るく!」「フェイスラインがシャープに!」などの驚きの実感を実現。気になる目もと・口もとの細かなケアも可能。



悩みや顔の形状に合わせて使える3つのプローブ

エターナル株式会社  
代表取締役社長 谷内 義隆氏

2010年より業務用を中心とした美容機器の代理店営業を開始。その後、2015年にエターナル株式会社を設立。2017年に発表したフェイシャル機器「リブセラ」は、業界に新たな新風を巻き起こす商材として話題となり、反響を得ている。